

が誕辰を國民譽つて寿ぐことは当然の事だ
から、日本天朝様の誕生日を祝ふ國民的
式典が行はれたかどうか、多分そういふ
行事は無かつたであらう。
朝廷は、なすニともなく春は花、秋は紅葉
法皇でも実力の前には、どうにも策の施し
ようもなかつたのであらう。以來武力政
治の名で政權を整斷するに到り、天皇は
相も疲らす置き物の觀を呈せられた。該
天皇と疎遠になり、もつたい無い
聖視するようになつたが畢竟形を変えた
其家の歟歟政治でしかなかつた。終戦後
天皇は神格をかなぐり捨てて人間に御成
りになり日本全國を遍歴なさつたが吾々
は外國に居ても此の時位天皇を身近に感
じたことはなかつた。天長節では神格的
頃は又天皇を尤重の雲深き奥の院に市か
くしする様な側近や制度に対する一言
半句も言へない称な政治家達は「又元の
天長節を復活する」とどと言ひ出しこ
ないであらうか。口には恐懼などと唱へ
て天皇を國民より遠ける側近やその制度
を改めない限り、天皇は元の置き物にゆゑ
に還ふ二とは少い。
外國に居るとそういう小競祭が日本に居
るよりも鋭くなり、その為めに不愉快な目
に遭ふ二とは少い。
天皇御誕生の日などとかにも表面だけ
は民主的本音の方きて、その裏、神格

バ
ス
ト
ス
週
報

第二百十三号
昭和廿九年

DIRECTOR
KUNITOMO

卷行
RUA PRES
VARGAS 138
REDATOR
SHION ODA
C.P.112

誌代
-ヶ年 60^円-
外部 70^円-



祝天皇御誕生日
二十九年四月十九日

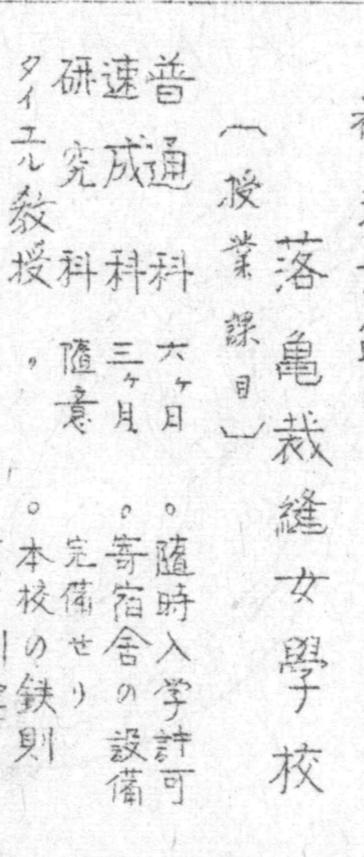
力サントの御仕度には
グアルメロツバ、筆筒、其他の御詫えには
既製品^レも用意して御座います
シネマ館前の大阪屋



祝天皇御誕生日

FOTO
COMETA

藝術的本末トレント



初
天
長
管

落鶴集



祝天皇御誕生日
二十九年四月十九日

歴史を造る

バストス十五年史編纂方一回座談会

卷之二

石田光助（司会の問ひに對へて）
私はバーストスの新入植者受入態勢は誠に結構であつたと思つてります。北米から帰つて四年目で御座いました。北嶺谷さんより一船早く渡伯して、こちら参りましたが誠に結構。私の希望通りでした。が、家内ともは中々承知しませんでした。そこで私はようく言いきかえました。とにかく仕事に着手しました。
先輩の方々は皆不服のよう見受けました。しかし、そりやア無理の御座いません。何とお始めのことだしお体験がありませんから、私はその方々に一年半棒しななさい。さつと満足するようになろからと申しますと馬鹿な事を云ふナ。でもおこられました。私が入植体験を某處に報告して後進の人への参考にしてもらひ

石田、二十二三年も居りましたが、その間に五回日本へ歸りました。ハイスクールに通学する為めある牧師さんの家庭に入りまして四年間、四年間つとめました。のちシートル領事館でボーライ募集したので志願して今格付アルホトンビルといふ学校でトラトルの操縦を習ひ卒業後牛山金成さんのお所で農業をとり、後帰國してからも農業をやりました。

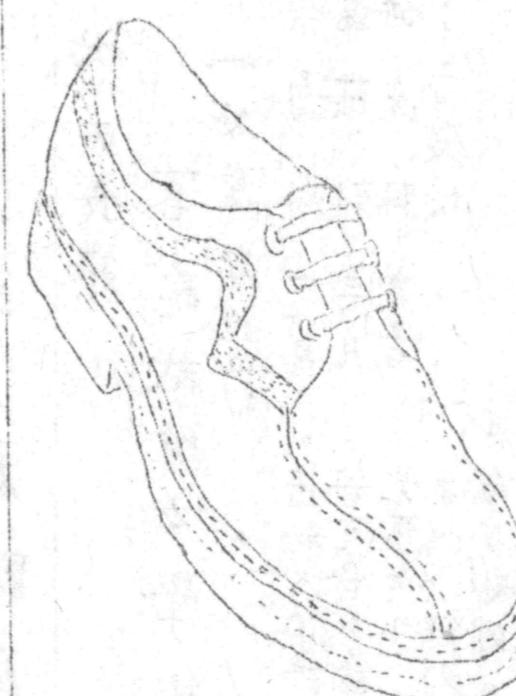
司会、先程一年辛棒と云はれたが何が想念かおっただのをさうか

石田、信念といふわけではありませんが宜保通り一年の内には諸設備も必ずお未ると思つて居りました。最初の年に来て一年山へ入らず貯金居たわけは自働車業をやりたゞく希望したからですが時機が早いと、二年目にタロリア耳へ入ったようになります。

司会、和歌山県出身でインテリとして自己他共に許していろ古川さん、あなた御考へはどんなでありますか?ほんと未たばかりの時の御感想は?

古川誠三、渡伯の決心をしたのは和歌山である事業の蹉跎が原因で海外移住組合が出来たときでした。高級卒業後私は滿州朝鮮支那方面進浪して歩いたをういう關係で海外に出たいと思ひ家内に相談した所、どうせ海外で暮すの内になら還り國がよいといふので渡伯の決意をしたのです。大倉南畫から滿州總務會計を始められたが折つた。

縣廳でワタリ主事に話し組合員に入れてくれ
る様頼んだ、思想が赤いと言はれた
のが私は別に危険思想を持つては店うり
のだが。伯國に対する移住地に對しても
は度金だけはとうやうあ。本県の方
ではバストスとチエテとどちらにする
かと云ふことだつた。チエテは土地も大
きい土地もよいがマレタがある。バ
ストスは万作向きの地で健康地といふ
ことでバストスを選んだわけである。
愈々出発の時和哥山移住組合で送別会
もう何もかもちゃんとしてある。学校病
院、シネマ館も出来ていて、旅託金は
だご計費にくれるから何の心配しな
くして、車で王東がこういふ事を云つた。
もうちもちぢんとしてある。学級病
院は金は悪がつた。伯國へ着いたが梅
毒は誰一人故意を表して居らん、こ
とはまだはじめてから少々と人がつて居つた
トスへ着けぬ。明日行けはよい。日本
汽船が汽車の時闇も遅れて今日中にはバス
石が汽車の中で詰っていき、その内フ
トスへ着いたと二万ランアが打つて
石が汽車の中ではじめから少々と人がつて居つた
いのかと出迎えた。又移住地の幹部
は誰一人は居うず、武石さんが居たが交
渉者さんはまだ一人敬意を表して居らん、こ
れはもうアーヴィングが打つて下
りるが、この内、山中さんが此れにのみつて思
いとムリヤリに力ミニオノにのせり
人の住宅の前で車をとめ握り飯をよは
れられた。皆腰ペニで車をとめ握り飯をよは



SAPATARIA TITOSE

黑木富藏

ド・ケ 六 カシヤス
ジャニネイタント 前街

昭和廿九年四月十九日

カ不ル不^レタを終度請求^シセモくれば
桶口金計^ヲ攻めたれどす。翌年三月
か一日畠中^ヲ人^が一人^ハ事務所^ヘ呼
び出^ス私^{には}以後食料^と病院^は一功現
金拂^ヒにしつくれ^ルと云はれた。金^が無
け此^は医方^は診てくれん^タか。医^は仁
術^をまないかとくつてか。大畠中^の
さ^く人^は大分手立^エいたる^イ。
その頃事務所^の裏に千田の委店^がいて
私^に二人^の妻^を話^{して}くれました。矢
崎^{さん}煙中^でたんに云ふには金をもつ
た移民^は太体しまつが悪い^と視^つた金
がある^と皆^漫うそし^{まへ}な^シい。因
がくくると自然山^へ入^るよ^うに^{する}し
と^う（私も山^へ入り稻^と作^つ本^よ
く出来^{ました}、石田^{さん}に稻刈り^をし
てもらつた記憶^{があ}ります。コトヒも
植えました。直木移民^が都合^{よく}禾不^可
い^りで移住地^へ旧移民^を入れる^ように
なく^立て宣傳^もすはらしがたよ^うだ
房^{たち}も^ひ迎^むコロ^ノメ歩合^{でも}あ
る^{まい}。バスト^スへ来^れは僅^少り私込^み
る^だから、旧移民^のお前達^{なら}素晴ら^うい^がヤ
る^{まん}が出来^るよ^と視察^に來^た旧移民^氏
に委々^の前^で云^つたもんよ。
加耕^は三年つ^がいで霜^でやうれた。一九
三二年が少^かか^つた。私^は全部代^わっ
し^た。矢崎^{さん}に叱^うれた。遅
大の理想^のもとに土地經營^を教^へて居
る^{ではないか}とい^うセ。時に霜害^はど
ん^な工合^だといふから私^の口^のテ附^連
には十^九歳位^のラゴア^があると答^へ
て瀬^他業^である旨^を告^はると矢崎^{さん}
そりやいかん^と言^つた。ラゴア^のある
様^な地帯^に加耕^を植えさせ^るなど當時
の指導者^も比較的^の熟^練经验^だったと思ふ。
佐藤^わレ^はもと（建築受賃^で未^だん
だが最初未^だ時は昭和四年九月た。
以下次予^ト

僅かな経費で住宅が美しくなります
セーラーもクワルトも
見ちがえる様綺麗になります

板壁レボツキ天井いかなる仕事も
迅速叶筆美しい仕上本致します
池田木テル正門向側
伊勢忠文

バストス 聯合 有 田 国 之 夏

(少女の部)

種目	一位	記録	二位	記録	三位	記録	四位	記録	五位	記録	六位
五十米走	若野若野	八・四八・四	坪井坪井	八・四八・四	重道重道	八・五八・五	味野味野	C C	石田石田	C C	大倉大倉
四百メートル走	コーラ	一・六・一	坪井坪井	一・六・三	重道重道	一・六・三	坪井坪井	一・六・三	吉原吉原	S S	大倉大倉
跳高	眞野	一・〇・七・四	坪井坪井	一・〇・七・七	重道重道	一・〇・八・一	クリロア	一・〇・八・二	良田良田	CHA CHA	車道車道
走中跳	大倉	一・〇・五	坪井坪井	一・〇・五	重道重道	一・〇・八・八	吉原吉原	一・〇・八・八	山根山根	GI GI	大倉大倉

得点表

	アルト	オーディン	セントロ	シーカー	グリフ	グリフ	グリフ	サウス	カスカウト	カスカウト	リノボラス
獨子トランク	5	18	55	4	10	-	37	10	95	-	10
マーティン	-	-	63	-	0.5	12	-	13	15	42	10
アーヴィング	-	8	15	13	20	34.5	8	11	44	11	12
少年	大	-	83	64	23	28	-	9	30	26	15
少女	-	-	19	12	26	-	4	26	14	-	52
計	9	26	235	98	29.5	48.5	45	200	93	42	24

御礼

四月廿五日バストス支那対抗陸上大会に際し左の方より、御寄贈を受けました、心に謹んで御礼申上げます。

金 参百クルゼーロ也 古賀天一様
金 武百クルゼーロ也 三野善一様
金 庄百立拾クルゼーロ也 水口勝様
金 老百立拾クルゼーロ也 柳浦宗一様
金 老百クルゼーロ也 白須克吉様
金 老百クルゼーロ也 中島善治様
金 老百クルゼーロ也 金 壱百クルゼーロ也 中村國政様
金 老百クルゼーロ也 本田一男様
金 老百クルゼーロ也 麻生保様
金 老百クルゼーロ也 楠常孝様
金 老百クルゼーロ也 上西泰治様
金 老百クルゼーロ也 前山義雄様
金 老百クルゼーロ也 加納亮一様
金 老百クルゼーロ也 ハスカツタ様
金 老百クルゼーロ也 フルト様
金 老百クルゼーロ也 クロリア二様
金 老百クルゼーロ也 久川ア一様
金 老百クルゼーロ也 ホニツキニ

料理講習會日割変更通知

料理講習會に関する役員會に於て決定しました講習日程は講師より都合により、五月の講習を左の如く変更致しましたから、各支部に於かれても左様準備をお願い致します。講習課目、必要材料見積り書及印刷中、土木次々配布致します。尚、次の講習用催支那は講習日の前日夕方前の支那へ講師を迎へ行く様段取りをして下さい。

五月一日及二日 カスカツタ
五月三日及四日 シヤカラ・ウニオン
五月五日及六日 サウ一ズ
(七・八・九・十) の四日間休養

以上

少年野球交歓試合

パラグアスターへ遠征

去る四月廿五日(日)バストス少年野球軍はかねて約束によりパラグアスター少年野球軍と一戦を交換可く中熊、コナチャー落葉カントクに率いて遠征の途に上了た。何しろ両軍とも二十名を擁していふことでA級をホンケヤンB級をセコチヤンとして試合をさせた。カニホは室内装

学生会カニホ、ホームグラウンドでパラガス一侧に歩が豆娘した
ある筈だがバストス遠征宣も大いにねばり左のスコア

A級 B5 X P2 B級 B8 X P2
尚少年野球後援会より左の如き發表があつた
一全五百針也 橋本光義様より
みかん4 SACOS 池田佐次郎様より

御両名に對し満腹の感謝をいたす。

祝天祐生財

五
方
元
上
造
料
通
院

This block contains five separate illustrations of fossilized bone fragments, likely from a larger specimen, arranged vertically. The fragments vary in shape and size, showing various degrees of weathering and surface texture.

バ
ス
ト
ス
セ
理
店

桑元貞生

高周波紫外线放射治疗机 霍英治疗器

足腰疼痛・肩のこり・神經痛
当りマチ・頭痛・血圧高人
眼の充血・皮膚・肋膜・婦人病

の家延喜式

原田龜雄氏講演要旨

卷之三

科学日志

東京大学は總ての点に於て世界一といわれて居るが、その入学難に於ても非常な困難である。四百五十名の入学に對し全國からカミツリの如きイナビカリの如き俊英が集り十名に一名位しか通らぬ。そこの中で熊本高技でも受験生を送つて十名位しかパスせぬとあらめ他はそれく外の大学各方面へ振向ける有様である。殊に理科へと志望する者が多く、日本化学の世界水準を凌駕することも各國の学者が之を認めて居る。湯川博士がノーベル賞を獲得したが、あの湯川博士にナサーンなど少壯化学者が競つて研究に没頭していく。医学の發達もすばうしく、除草剤は薬を撒いて済むといふ風に全力を尽して学者が研究していく。日本の医学も世界一である。難病とされていたトランホイムなど二日でなほつてしまふ。医学の力によつて人間はだんづく長生きするようになる。老人には牛の脳下垂体を若返えらすことも出来る。幼児の死亡率も、かえらすことも減じて来た。ストレフトマイシン以上の注射薬が完成され、肺炎などの慢性的な

教育！ 教育
今日、日本では義務教育が小学六年中学
三年で、之を履行させないと法律で罰せら
れる。 師範校の先生では力が足りないので

迎へて農民道場を作ることになつたが二
年間に二百人の青年を立派に鍛え上へて万
字定で此の斡旋を私がしたのであるが今
日のせは実力本位ではなくては然目である
農業を始めとして漁業も盛んとなり、加工
技術も進んで南洋一罕に進出し三毛を原
料とする毛織物等も着々と進歩を示して
居る。世界の日本を目指して水産も目を
ましいが、二本らは、すべて戰争によつて受
けた苦い経験の御蔭である。

17

皆大學で六ヶ月講習を受け之に合格しを
人を教官として任用され、又大學の先生
に教育されるので義務教育制といふも、其
年に延長され大分に変つて来た。智育、體
育に重きをおき世の中の役に立つ人間に
ならねばならぬと教育されてゐる。私が
息子高等學校生だが、私へくれた手紙で
よく伯國に通じ多角より觀察し理想実現
の為めの旅行をして下さり、移民の人々
の一人一人に役に立つようなどきいて
帰り下さい」とあつて誠に子供に説教ミ
ルがたようを氣がする。又その嫁娘は東京
遊学を一年のはす様にといつてやつた私
への返事に「君子は既に十九才になつて
居ります、東京の人口が八百万があろう
に何の心配がありましょ、私は寄宿舎へ
入つて通学を致しますから大丈夫です」
それよりもお父さんこそ健康に注意され
夜ふかしをしないよう、あまりお酒を呑
上らないよう、いゝな事を言つて人にき
らわれないよう」いや全く以て子供の説
教にすつかり恐縮した次第である。子供
の話を聞いて恐縮だが、この様なこと子親に
云ひ得るのも教育の力によらずして何で
あろうか。
下段へ

天
大
德
節
高
尚
德
才

少年野球パワリス予選

おとこに、よりバス・トスと一戦を交ゆることとなつたが、右日取リは或は変更するべも知れずと

萬病に悩む皆様方の看護並びに何か
と御相手 御力になつて見度、と思
い出す

一、家傳と秘傳との二つの名条 心神の靈術

ソルツフス器の偉大な緊外線放
射能力を助くる

獨特の指壓療法

バストス市 バンガランテ組合 勝化場より上
三軒目、目印の旗あり

管原治疗院

うことになる。個別の農村を巡っている内、私は幾度か娘にきわまれる父の姿を見た。夫婦けんかを盛んにやる家庭を見た。子供にはなれられてゆく父を見た。女からほれられる男でなくてはならぬのに力からまらわれる男玉へ見た。何たることであるか……以下次号。

そ
蕎麥を作つている方は
ありませんか？
より値で買入れますから
御しらせ下さい

ホトトギス三月号入選句

バスの部

年きは女盛りよ ソーマ水

渡部千エ

花椰子の丘に帰國の人見送る

藤本菊子

夏瘦や老の手首に趙えし汚点

山本秋扇

避暑地にて庭に子守連歌

山本秋扇

おめでた 繢

キ

四月十七日、クロリアⅡ区の重鎌吉浦房次郎氏、次男哲朗さんは媒酌博士石田光助氏御夫婦の仲人で同区都築寅氏三女多利子さんとめでたく結婚、同区公會堂で盛大な披露宴があつた。ハラベンヌ

五月五日、中央区ホストミールのパトロップ後、蘇利一氏四男利男君はツバニ市内矢野精市さんより令嬢政子さんと一緒に西本達人の御丼所。五日午後七時猪木

所で三百数十人の招待客をするといふが、ラバーストスとては空前絶後の大アヌヌとカララ御丼家の舟満を祝福す。由、玄雲の神は本城鐵田系音老人。

五月八日、南銀バス支店勤務招本孝くんは故桜本高信翁みやき自の次男坊、今度三國一の花嫁を射当した。ノイバはウニオングン又本田好氏長女節子さん長らくの許嫁にあさりはを告げて入日午后四時イタレ、シヤド神前挙式をする。



のヒントを

皆様に提供して居ります

鑑別丸五%保証

御註文は左記代理人へ

ハカリスタ線一帯代理人
バス移住地内

代理人

バス 中央道

代理議員會

役員一同

奉祝 天皇御誕生日

昭和十九年四月十九日

責任を以て
おすすめする
ヒント

弓場農場

は確実に

多産性
強壯



週報社でくわしく

御聽取下さい

奉祝

天皇御誕生日

これからフランダする方の買入れも
御約束します

バウルー工商製麵所

長 沢 信

バウル市郊画三八

郵便

上 西 泰

治